

ジャンプスターター JPM-1224

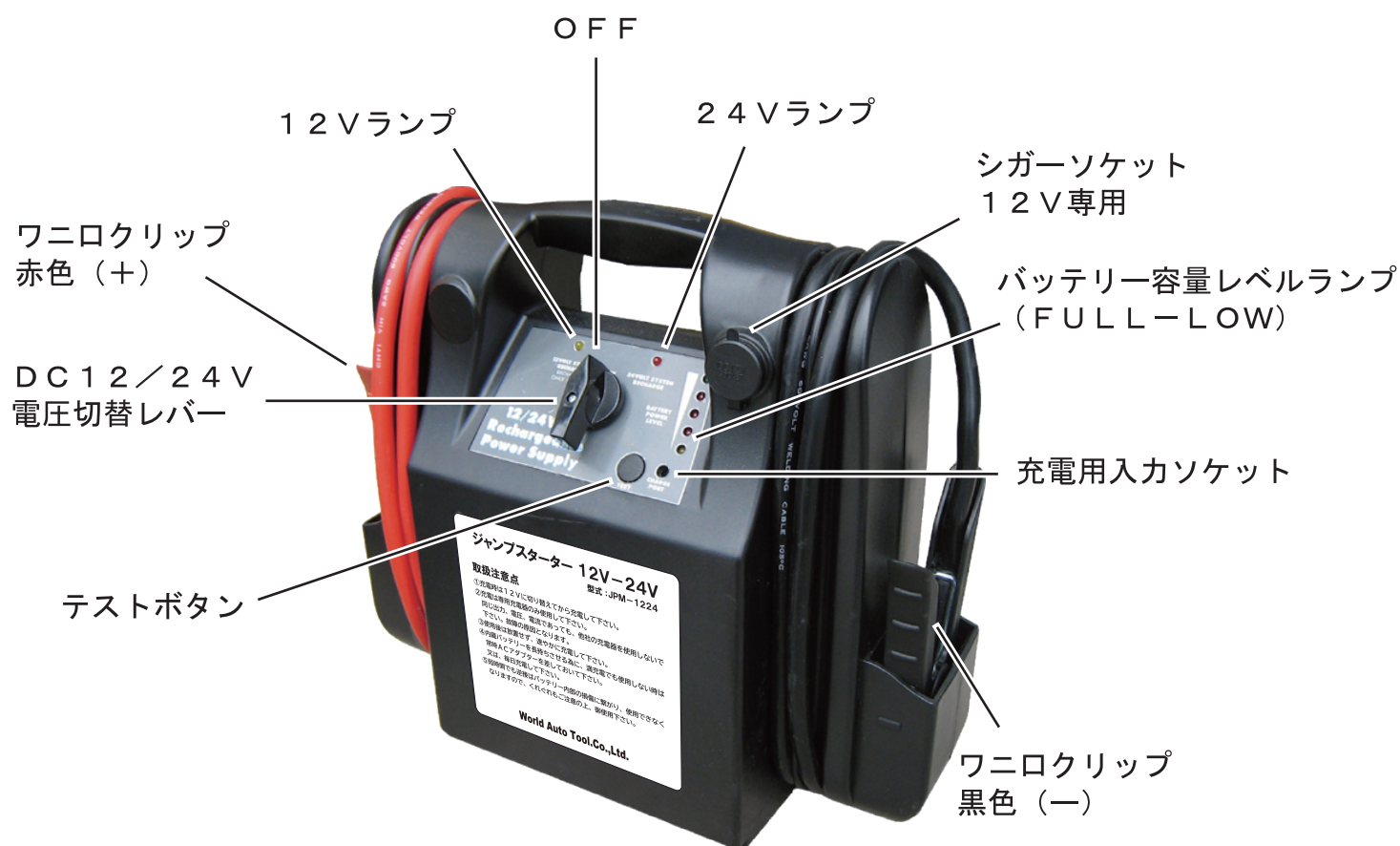
取扱説明書

12V／24V兼用

安全に関するご注意

この度は本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
本製品を正しく安全にご使用いただく為に、本取扱説明書をよくお読みいただき、
十分理解した上でご使用下さい。
本取扱説明書はいつでもご覧いただけるよう大切に保管して下さい。

各部の名称



家庭用専用アダプター
(AC 100V)



アクセサリコネクターコード
(DC 12V出力専用)

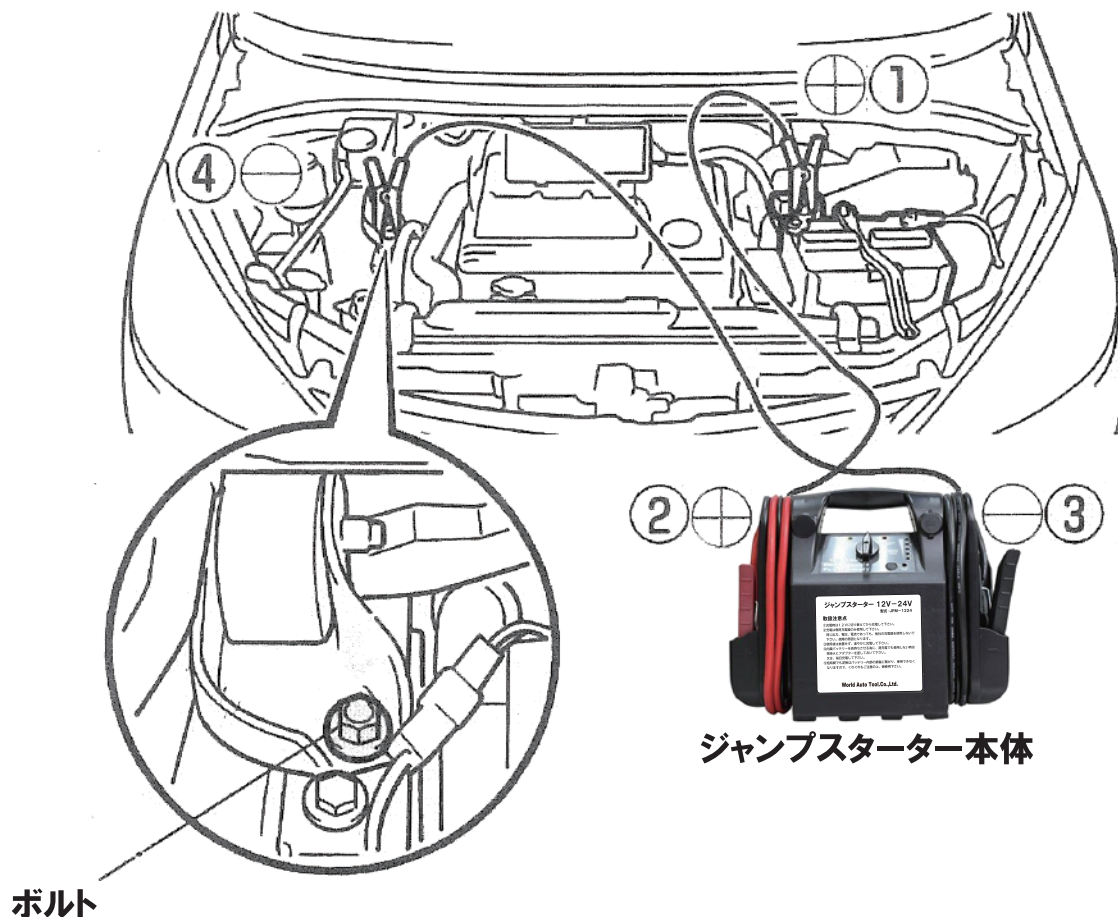


主な仕様

外径寸法	400L × 170W × 350Hmm
重量	約20KGS
能力	12V : 1000A(クランキング) / 3200A(ピーク) 24V : 500A(クランキング) / 1600A(ピーク)
内蔵バッテリー	12V/17AH シール型鉛蓄電池 (Seal lead-Acid battery) 2個
内蔵バッテリーの充電方式	家庭用AC100V電源から専用アダプターによる。(充電)
内蔵バッテリーチェック	LED表示形式
安全保護回路内蔵	過充電防止回路(13.8Vをキープ) 出力側20Aブレードヒューズ
主な用途	エンジンスタート補助電源
付属品	DC12Vアクセサリコネクターコード 1個 家庭用充電アダプター 1個 入力 AC100V 50/60Hz 出力 DC15V 1.5A

安全に関する注意事項

- ①本充電器はAC100V入力専用ですので、必ず付属の充電アダプターを使用して充電して下さい。
指定以外の電源電圧及び充電器、コンセントでは使用しないで下さい。故障の原因となります
- ②常に満充電の状態を維持すること(内蔵バッテリーの容量を3つの赤ランプで表示)。
- ③短時間でも完全に放電した状態で放置しないで下さい。48時間完全放電の状態で置くと、バッテリー損傷の原因となり、性能の永久的な劣化につながり再充電できなくなります。
- ④長時間使用しない時は、満充電であっても常時ACアダプターは差しておいて下さい。
- ⑤本器を直射日光に長時間さらしたり、雨水がかからないようにして下さい。
- ⑥本器を使用する時、ガソリン等、発火性のあるものの側や、高熱の場所では使用しないで下さい。
- ⑦風通しのよい涼しい場所、また埃等の少ない場所に保管して下さい。
- ⑧落としたり、衝撃を加えたりしないで下さい。
- ⑨本製品の電源スイッチをONにした時、出力ソケットには電気が流れていますので、金具類や指等を入れないで下さい。
- ⑩自動車のエンジン始動補助として使用する際、感電防止の為、必ずゴム手袋や作業用手袋を着用の上ご利用下さい。
- ⑪自動車のエンジン始動補助として使用する際の対象車側のバッテリーにジャンプスターターのワニ口クリップを接続する時は、赤色のワニ口クリップ(+)を対象車側のバッテリーの(+)端子に接続し、黒色のワニ口クリップ(-)を、対象車バッテリーの(マイナス)端子の延長線のアース部分に接続し、対象車バッテリーから離れた箇所に接続して下さい。



ボルト

《警告》

- ジャンプスターターの黒色(－)ワニロクリップ④は対象車側のバッテリーの(－)端子につないで下さい。バッテリーに直接つなぐと、火花が発生しバッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発する恐れがあり危険です。
- ジャンプスターターのワニロクリップを接続する時、(＋)と(－)端子を絶対に接続させないで下さい。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発する恐れがあり危険です。
- 火気を対象車バッテリーに近づけないで下さい。爆発する恐れがあり危険です。

◎ワニロクリップを次のようにつながります。

1. 対象車バッテリーの(＋)端子。
2. (－)ワニロクリップを、上図④のような箇所にアースとして接続します。
(※自動車により(－)ワニロクリップの接続箇所が異なります。自動車の取扱説明書に記載されていますので、必ず事前にご確認下さい。)

- 充電中はバッテリーに近づかないで下さい。希硫酸に含まれるバッテリー液が吹き出す場合があります。目や皮膚に付着すると重大な障害を受ける恐れがあり危険です。万一付着した場合は、すぐに多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。

●逆接続禁止

ワニロケーブルの極性を間違えて接続した場合、本製品及び車両に重大な損傷を及ぼす危険があります。必ず車両のバッテリーの極性を確認し、接続間違いのないようご使用ください。

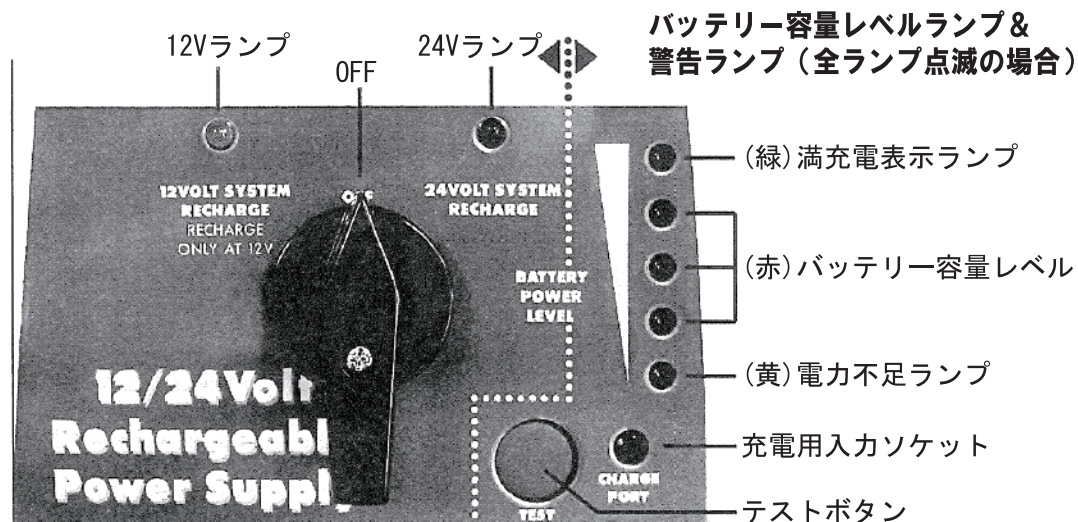
- 本製品と車両を接続する際には、対象車両のバッテリー電圧を確認し、間違いの無いよう切り替えレバーを操作して下さい。

電圧を間違えると本製品及び車両に重大な損傷を及ぼす危険があります。必ず車両のバッテリーの電圧を確認し、間違いの無いようにご使用下さい。

ご使用の際の注意点

- ①ご使用になる前に **TESTボタン** を押して、内蔵バッテリーの容量を赤ランプ表示(LED) で確認して必ず満充電の状態でご使用下さい。
- ②初めての使用時は満充電になるまで充電して下さい。

ご使用の前には必ず充電して下さい。



LED表示	バッテリー容量	ポータブル電源として使用する場合
緑+赤+黄色	充電完了	緑ランプは充電器を接続し、満充電になると点灯します。 充電器の接続を外した状態でテストボタンを押した際、赤ランプが三つ点灯すれば充電状態は良好です。
(赤)三つ点灯	80~100%	使用可
(赤)二つ点灯	50~70%	使用可能ですが、早めに充電して下さい。
(赤)一つ点灯	30~40%	使用できません。充電して下さい。
(黄)点滅	10%以下	製品の劣化につながります。 ただちに充電して下さい。

※本器は満充電の状態でお届けしておりますが、自然放電によりバッテリー容量が減少している場合があります。ご使用前には必ず充電してお使い下さい。

- ③本製品の内蔵バッテリー電圧が7.25V以下になると右にある黄色LEDが点滅し、電源不足を示します。その時は直ちに充電して下さい。48時間以内に充電しないと、バッテリー本体の永久的な劣化につながり、充電してもバッテリーの回復が出来ないという故障の原因となります。
- ④ワニ口クリップを逆接続してしまった場合や、電圧の選択間違いは、ジャンプスターター内部の故障の原因となります。また、自動車への重大なダメージを及ぼす原因となりますのでご注意下さい。
- ⑤ワニ口クリップを正確に接続して、対象車両に合わせて12Vまたは24Vの位置に切り替えると、電圧表示ランプが点灯し、使用可能となります。

《警告》

ワニ口クリップの接続方法と、対象車両の電圧をよく確認した上で使用して下さい。
逆接続・電圧の間違いは本器と車両の故障に繋がりますのでご注意下さい！

ご使用方法

A. エンジン始動補助として使用する

- ①テストボタンを押して、3つの赤ランプが点灯しているかをご確認ください。
(3つに満たない場合は電力不足でチャージが必要です)
- ②車両の電装品を全てOFFにして下さい (例：エンジン・エアコン・ライト・ラジオ等)。
- ③ワニ口クリップ+ (赤) を対象車のバッテリーの (+) 端子に接続します。
- ④ワニ口クリップ- (黒) は対象車のバッテリーから離れた対象車のバッテリーの (-) 端子の延長線のアース部分に接続して下さい。
- ⑤対象車の電圧にあわせて、電圧切り替えレバーを12V又は24Vに切り替えて下さい。
電圧表示ランプが点灯したら、エンジンが掛けられます。
- ⑥エンジンのクランキングは5秒以内にして下さい。再度行う場合は5分間、間を開けて再始動して下さい。連続して使用すると本製品及び車両を損傷しますので、ご注意ください。
- ⑦エンジンが始動したら、電圧切り替えレバーをOFFの位置に戻してワニ口クリップを-側 (黒) から外し、次に+側 (赤) を外して下さい。
- ⑧ワニ口クリップを自動車のバッテリーから外し、本製品のクリップホルダーに格納して下さい。

《注意》

- ①本体内蔵のバッテリーの充電中に、エンジンスターターとしての使用はご遠慮下さい。
バッテリーの損害につながります。
- ②ジャンプスターターに異常・破損がある場合は直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店にご相談下さい。

B. シガーソケット (DC12V) からの出力手順

- ①まず、対象物がDC12Vであることを確かめて下さい (本器シガーソケットは12V出力専用です)。
- ②本製品がOFFの状態アクセサリーコネクターコードを本器のシガーソケット (12V専用) と対象物に接続して下さい。
- ③本製品のDC12/24V電圧切り替えレバーを12Vにして下さい。対象物が使用できます。
- ④ご使用後は③②の順に両方の電源スイッチをOFFにし、アクセサリーコネクターコードを本製品と対象物から取り外して下さい。

充電方法

家庭用充電アダプターによる充電

- ①本製品は充電前に放電させる必要はありません。
※充電不足や放電状態(バッテリー電圧7.25V以下)では黄色ランプが点滅します。
この際は直ちに使用を中止して、充電するようにして下さい。
- ②まず本製品のスイッチをOFFにして、専用アダプターの充電プラグを本製品の充電用入力ソケットに接続して、専用アダプターの電源プラグを家庭のコンセント(AC100V)に差し込んで下さい。
- ③**充電するには本製品の電圧切り替えレバーを必ず《DC12V》に切り替えて下さい。**
- ④充電が開始されると、12Vランプと黄色ランプが点灯します。
- ⑤充電状況はバッテリー容量レベル(三つの赤いランプ)で表示します。目安としては、一つの赤ランプが点灯するまでは約4～6時間が必要です。
- ⑥**満充電のランプが点灯したら、そのまま3～6時間充電して下さい。バッテリーを確実に満充電にする為です。**
※緑ランプは充電器を接続し、満充電になった場合に点灯します。充電器を本器から切り離れた状態でテストスイッチを操作しても、充電直後以外では緑ランプが点灯しないことがあります、これは本器の異常ではありません。
- ⑦**初めてのご使用時は必ず満充電になるまで充電して下さい。**

トラブルシューティングガイド

症状	点検	処置
24時間以上ACアダプターで充電しても、バッテリーレベルランプがFULLまでいかない。		ACアダプターの不良が考えられます。販売店にご相談下さい。
上記症状でACアダプターに異常が無い場合		バッテリーの消耗が考えられます。販売店にご相談下さい。
ジャンプスターターは満充電の状態なのにセルモーターが回らない場合	ワニロケールがしっかりと接続されていますか？	ワニロケールを確実に接続して下さい。 またはターミナルをワイヤーブラシで磨いて下さい。

保管方法

車のトランクルームに本製品を常時保管する場合、特に夏場は自然放電により、内蔵バッテリーの容量が減りやすいので、随時充電するようにして下さい。尚、トランクルームや車内に保管する場合は、走行中の振動に注意し、クッション等で保護し、保管して下さい(例えば大きめの箱に布等を敷きクッションにする等の工夫をして頂き、大切に保管して下さい)。

※ワニロクリップは常時微電流が流れています。車のボディーなどに接触しないよう保管して下さい。